

住民×議会 みんなで未来を語る会 報告書

開催日時 令和7年10月24日（金）19時30分～

開催場所 リブラ若狭 講堂

テーマ	議会の役目ってなに？
出席議員	北原武道議員、川島富士夫議員、岩本克己議員
参加者数	8 人
課題	<ul style="list-style-type: none">・議会・議員の活動内容が見えてこない・若狭町に引っ越して8年、議員が訪ねてきたこと（会ったこと）がない・合併して20年、未だに二重行政、解消する為に議会は何を行っているのか・若狭町議会は20年無投票が続いたが、その原因や真因を深堀しているか・議員の力が弱くなったのか、昔は頼むとすぐに課題解決ができた・議員報酬の議論はどのように進めていくのか（離接市町のように）・一般質問などを見ていて議員（議会）と行政は談合しているように感ずる・議会改革特別委員会は、何を検討し、どう進めていくところか
意見・方向性等	<ul style="list-style-type: none">・今回、若狭町議会議員選挙が実施され非常に良かった。顔ぶれが新しくなり若返った。今後も、無投票とならないよう、魅力ある議会づくりが必要・住民と議員がこうして語り合うことで、より身近な議会になることから、このような機会を増やしていくことが重要・一般質問を傍聴やテレビを見てみると、議会と行政の出来レースに感じ、劇を見ているようで、緊迫感がないように思う。・多くの人に関心を持ってもらうため、議会としても議事堂での傍聴にきてもらえるよう取り組むこととしている。飲み物が飲めるようにしてほしい、また、強風時に、窓ガラスの振動音で、質問や答弁の音が聞こえないなど傍聴する際の環境整備も検討していく。